

全国大会石川大会高岡支部視察研修会 Vol.1「シェア金沢について」

平成 27 年 10 月 30 日(金)午前 8 時 30 分 JR 高岡駅 瑞龍寺口(南口)を 18 名が小型バス・2 名が自家用車にて出発。道中は特に問題もなく、予定より早く「シェア金沢」に到着。



まずは、「地域コミュニティの再生」を目指した施設内を見学・リサーチ。児童(養護)、高齢者、学生向けの各住戸(MIDTOWN)を中心にサービス施設やリラクゼーション施設、各種ショップやスタジオを配し、1つの街区を構成している。各住居間には、適度な街路樹と小路によるコミュニティ空間は適度な距離感と親近感を提供していると感じました。外壁に金属サイディングを用いながらも落ち着いた風合いを感じさせています。



見学後は、シェア金沢本館講演会場へ全員で移動。

講師の奥村俊哉氏(社会福祉法人佛子園施設長)より、まずはビデオによる施設経緯の紹介がありました。



法人の出発点は、創始者の住職が戦後に孤児をお寺の庫裡にボランティアで引取り、共同生活を始めたのが原点。小松市の「三草二木 西園寺」は、廃寺になった本堂を過疎化が進む地域コミュニティの中心にすべく、地域住民が積極的に参加できる施設で「シェア金沢」を企画する上でのルーツであり、地域コミュニティ再生の基本となったとの事。また、知的障害を持った児童や高齢者が施設内での作業に積極的に参加し、笑顔で世代や職種を超えた交流を行っていることに心が動かされます。



講演後は、奥村施設長に本館内を案内していただきました。

参加者のココロもカラダ(おなか)も満たされて！

今回は、高岡市空き家活用推進協議会から 4 名(一般 2 名+大学院生 2 名)が参加していただきました。昼食は、本館「ニューももや」にて地ビールとおいしい食事を堪能しました。(売上にも多大に貢献！)

参加人数
20名



地域に開放された木質空間

近隣の保育園生・幼稚園生の遊び場や小学生の写生大会などにも利用されている。



施設のアイドル「アルパカ」

施設内には、アルパカ牧場とドッグランが併設されており居住者がお世話をしています。



交流サロン

居住者や地域の方々と積極的に交流しています。今年からは、お祭りにも参加！

シェア金沢を訪れて！

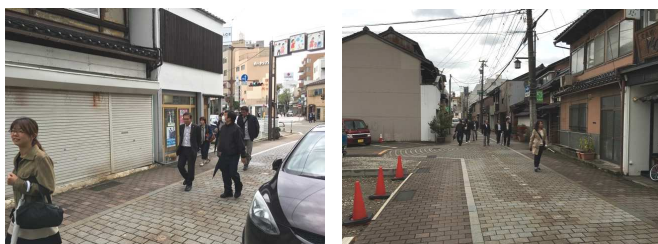
この施設の特徴はソフト面(企画・運営・地域交流)での成功以外何物でもないと思われます。しかしながら、知的障害児童のケアを中心とした法人が、高齢者施設として知名度が上がっている現状に色々と考えさせられるものがあります。

全国大会石川大会高岡支部視察研修会 Vol.2「全国大会会場他」

シェア金沢を後にし、次は「**堅町界隈・新堅町通りの散策**」



バブル期の金沢堅町を知る者としては、寂しい限り。金沢といえども所詮は地方都市であることを改めて感じさせられました。



新堅町通りには、所々におしゃれな雑貨店も見受けられ休日の人通りがどのような感じなのか気になりました。散策に夢中になり、忘れそうになった「**金沢学生のまち市民交流館**」へ移動。



アズマダチが特徴の大正時代の佐野家を保存した建造物。コーディネーターが常駐し、学生と市民の交流の場や情報交換・学習の場として積極的利用されていました。建物内には色々な仕掛けがあり、金沢の歴史を感じられます。



「**全国大会石川大会会場：石川県立音楽堂**」に到着！恒例の記念写真。高岡支部 14 名 + 氷見支部 2 名。

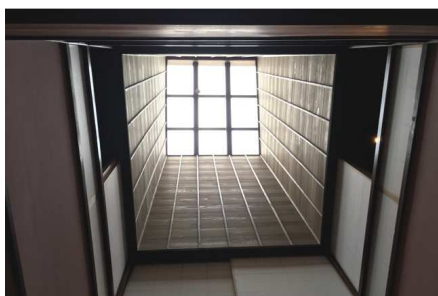


参加者のコメント

全国大会の会場設定については、交通アクセスとキャパシティ等色々関係者には葛藤があったとも感じられるが、北陸新幹線にこだわりすぎたのでは？全国規模の大会に感じられなかった。 . . .

参加人数

16名



学生の家：光庭

建物中心部にあり、回遊廊下の効果に一役かっています。



夜になれば深夜食堂？

金沢学生のまち市民交流館近くのミニマムな飲食店 20 軒が集まったノスタルジックな横丁



おめでとうございます！

出席者の皆さま、お疲れさまでした。受賞された会員の皆さま、おめでとうございます。

リベンジしたい！

上記の横丁は、今回訪れることができず断念。私を含め数名のおじさん達が、プライベートでの「リベンジ」を宣言！20軒全てを制覇すると豪語しておりました！

全国大会石川大会高岡支部視察研修会 Vol.3「裏東山ってなんだ？」



Gallery&Café 棕(むく) NPO 金澤町屋研究会事務局にて奥村久美子氏(奥村設計室)より各ガイダンスを受けた後、空き家対策利活用を実践している「裏東山」へ出発。「金澤町家職人工房東山」の外観を眺めながら、現在改修中の北出邸現場に移動。監督や大工さんへの質疑回答に花が咲きます。

奥村氏設計「木町の町 2 世帯住宅」へ移動。施主のご厚意により建物内外部を見学させていただきました。ニオイチの町家として改修された建物は、横割りの 2 世帯住宅として上手く計画されていました。お隣の「高木花商店」は歴史を感じる外観。



「ひがしやま荘」やリノベーション物件を拝見しながら「表東山」へ



参加者のコメント

奥村氏設計の「木町の町 2 世帯住宅」をじっくりと丁寧な解説付きで案内していただき、とても有意義な時間を過ごせました。高岡市の空き家活用推進協議への刺激にもなりました。やはり町家は「裏」ですね！

参加人数

18名



おなじみ「表の東山」

よくあるアングルですが、風情があり、きれいですね！



懇親会

会場である「香林坊らくや」へ移動。中々風情のある居酒屋でした。奥村さんも合流。



乾杯！

元高岡支部の上原(旧制佐竹)さんが飛入り参加！楽しい一時を過ごしました！

最後に

今回参加された皆様、隣県のため日帰り強行日程にもかかわらず色々ご協力ありがとうございました。また、右足骨折にもかかわらず松葉杖で必死についてきてくださったKさんお疲れさまでした。来年の「大分大会」もお楽しみに！！